



藤沢町住民自治協議会報 第49号

# 希望のケルン

平成31年1月10日発行

藤沢町住民自治協議会

〒029-3405

一関市藤沢町藤沢字仁郷 12 番地 5

電話:63-5515 Fax:63-5517

Mail: [fuji@dontokoi-f.com](mailto:fuji@dontokoi-f.com)

ホームページ URL: <https://dontokoi-f.com/>

皆様の情報をお待ちしております。

## 新年あけましておめでとうございます。

### 新年のご挨拶

藤沢町住民自治協議会  
会長 千田博

新年明けましておめでとうございます。

皆様方には、健やかに新しい年をお迎えの事とお慶び申し上げます。

日頃、本協議会に対しまして特段のご支援、ご協力を頂きまして深甚なる感謝を申し上げます。

今年度は、各自治会、地区協議会や所属する各団体で「地域づくり計画」の見直しを行い、これから5年間の目指すべき計画の策定を行っているところです。

現在地域社会にあっては、人口減少や少子・超高齢社会など、取り巻く環境に対応する新たな仕組みづくりが求められております。今回の計画では、これらの課題に対応し、持続可能な地域社会を築き上げることを掲げております。これを実現する実効性のある計画とするためには、地域住民や行政が、そしてまた住民と行政が共に進める「協働の取り組み」が、大変重要となります。

この中で特に喫緊の課題については、住民と行政との「協働のまちづくり会議」で「市長への提言」として要望を行い、計画の早期実現を推進してまいります。

また、4年目を迎えます「藤沢市民ンセンター」の管理運営において、住民皆様の意見を反映した取り組みを行い、多様な住民活動の展開に、更なる進展を願うものであります。

迎えた平成31年、新たな時代の幕開けの年でもあります。本年も藤沢地域に「活力」と「誇り」を創出するために、皆様のご意見とご指導、そしてご鞭撻をお願いいたしますとともに、ご健勝と御多幸をご祈念申し上げます。



新年あけましておめでとうございます。

本年もよろしくお願ひいたします。

藤沢町住民自治協議会 職員一同

# 2月3日(日) 「地域づくりフォーラム」を開催

藤沢町住民自治協議会「平成30年度地域づくりフォーラム」を、平成31年2月3日(日)に藤沢文化センター縄文ホールを会場に開催します。

フォーラムでは、今年度の取り組みとして次期「地域づくり計画」の策定を進めていますが、代表して4つの地区協議会から発表して頂きます。

記念講演では、花巻市のコミュニティーアドバイザー役重眞喜子氏から、「あつまる・ぬくだまる・いま始まる～東和と私の4半世紀～」と題して、お話頂きます。

役重眞喜子氏は千葉県出身で、農家研修で出会った岩手県東和町の人と牛に魅せられ、農水省を退職し東和町に定住。著書には、「嫁より先に牛が来た」(NHKで2001年ドラマ化)があります。現在、東和地域交流の町づくり協議会のプロジェクトマネージャーなど、地域資源を活かした交流事業や、若手の育成に尽力されています。

詳しくは、配布されたチラシをご覧ください。

## 藤沢町住民自治協議会第5回理事会を開催しました。

藤沢町住民自治協議会第5回理事会は、12月12日(水)ニューパレスみなこうを会場に、開催しました。

理事会では、一関市協働推進委員会議委員の推薦と、平成31年度元気な地域づくり事業(案)について話し合わせ、原案通り可決されました。委員には、次の方々が推薦されました。

一関市協働推進委員会議委員	佐藤 洋幸(副会長)
	千葉 妙子(女性部長)

その後、5月の協働のまちづくり会議で提出した「市への提言書」に対する市の回答書が、藤沢支所長より手渡されました。

また、藤沢支所より藤沢地域公共交通事業デマンド型乗り合いタクシー試験運行計画(案)について、説明を受けました。



支所長より「回答書」を受取る千田会長

## 高齢者福祉を考える住民ワークショップを開催

高齢者福祉を考える住民ワークショップは、12月17日(月)藤沢市民センター視聴覚室を会場に、協議会理事・地区協議会からの推薦者と、食生活改善推進員協議会藤沢支部・藤沢地域保健推進委員・藤沢地区老人クラブの推薦者など、約30名が参加しました。



住民ワークショップで挨拶する千田会長

このワークショップは、進む少子・高齢社会の中、地域づくり計画に地域の方々の意見を広く取り入れようと、協議会教育民生部会で検討を重ねて計画し、開催しました。

現在抱えている課題の中から、「地域での見守り活動」、「地域の困りごと支援」、「高齢者の社会参加」の3つのテーマについて、いちのせき市民活動センター支援員3名が進行役となって話し合いを進めました。

参加者から、この3つのテーマに沿って貴重な意見やアイデアが、たくさん出されました。また、このような場を続けて開いてほしいとの意見も出されました。

このワークショップで話し合われた内容は、協議会の教育民生部会を中心にとりまとめを行い、協議会の地域づくり計画の策定や、一関市への提言などに活かしていきます。